

## 農村回帰城下町交流館「集」改修工事 仕様書

1. 工事名	農村回帰城下町交流館「集」改修工事
2. 工事場所	竹田市大字竹田 1995 番地 1 <u>農村回帰城下町交流館「集」</u> 
3. 敷地・建物	
(1) 敷地面積	399.59 m <sup>2</sup>
(2) 建物	建築年月日：平成元年 9 月 3 日 構造：鉄骨造スレート葺 2 階建 床面積：1 階 82.04 m <sup>2</sup> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2 階 86.64 m<sup>2</sup> ※改修部分</span>
(3) 地域・地区	竹田東部地域 都市計画区域内 用途地域 商業地域 (建ぺい率 80% 容積率 400%) 景観計画区域 環境保全区域 竹田市再生可能エネルギー発電設備の設置に関するガイドライン 対象地域
(4) 前面道路 周辺施設	市道 府内町線 竹田市立図書館 (2017 年 (平成 29 年) 5 月 21 日に開館)
4. 業務概要	農村回帰城下町交流館「集」の改修に係る設計、工事及び備品調達
5. 工期	契約日から令和 4 年 3 月 15 日 (火) まで

	<p>ただし、基本設計は令和3年11月末、実施設計は令和3年12月末までに成果品を提出すること。</p>
<p>6. 条 件</p>	<p>(対象施設)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1階は、移住定住の支援を行うスペースで使用している。又、交流スペースでもあり、今回の改修事業の対象とはしない。</li> <li>・今回の改修は、2階の86.64㎡及び関係設備を対象とする。</li> </ul> <p>(改修施設使用用途)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竹田市が企業誘致を行い、その誘致企業等がサテライトオフィスとして使用する。</li> <li>・最大3社（3社×1名～3名＝最大9名）を予定している。</li> </ul> <p>(必要機能)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングスペース（共有） ※市内事業者等との打ち合わせも想定される。</li> <li>・WEB会議・テレビ会議用ブース</li> </ul> <p>(空間・備品)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なるべくオープン的なオフィスを検討すること。</li> <li>・上記、改修施設使用用途及び必要機能等を十分に考慮し備品を設置すること。</li> </ul> <p>※多様なシーンにフィットした空間づくりを重要視すること。 ※備品は、レンタルではなく竹田市に帰属するものとする。</p> <p>(設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道設備（給水管）については、1階も併せて建物全体の給水管を更新すること。</li> <li>・2階空調設備（エアコン）は、既存設備の状態を確認し、その再利用を含め新設等の検討をすること。</li> <li>・2階トイレについては、洋便器の更新を行うこと。</li> <li>・2階フロアに、カウンターシンクを1ヶ所設置すること。</li> </ul> <p><u>※無線LAN工事は、別途工事とする。</u></p> <p>(入口)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室外から2階への入口のシャッターの更新を行うこと。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 室内 1 階から室内 2 階への入口のドアを設置すること。</li></ul> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 基本設計期間内に、計画説明書、イメージ図等、工事費概算書、ランニングコスト計算書の提出を求める。</li></ul>
--	---